

I

1 角倉了以。末吉孫左衛門。運搬により遠隔地間の価格差を利用できる船や、季節間の価格差を生むための商品保存ができる蔵を所有して巨利を得ていた。しかし、鎖国によって海外との交易が制限されると、彼らの国際的活動舞台は失われ、陸上・水上交通の整備による全国市場の形成に加えて、生産力の上昇は商品流通量を増加させ、国内の商品価格の地域差があまり見られなくなったことで巨利を得られなくなった。2 徳川吉宗。「政談」においては、参勤交代の弊害の打破や、武士土着論などが説かれた。荻生徂徠。3 水野忠邦。比較的年貢収入の多い江戸・大坂周辺を取り上げ、年貢収入の劣る代地を与えて財政収入を増やし、また幕府にとって政治的・軍事的に重要な江戸・大坂周辺を直轄地として支配を強化し、海岸防備のための人足として百姓身分を円滑に動員することで対外的危機への対処も図ろうとした。しかし、諸大名や旗本が強く反発したため実施できなかった。(400 字)

II

1 立志社建白や国会期成同盟の結成などの自由民権運動の展開に対して、政府は新聞紙条例・集会条例の改正などで取り締まると共に民権派の官吏登用などの懐柔を図り、松方デフレにより農民層の分解が進んだことも相まって運動退潮が如実となった。そして党の最高指導者である板垣退助らの外遊で自由党は内紛を生じ、また自由党と立憲改進黨との対立も激化し、激化事件も頻発して自由民権運動はいったん衰退した。その後、旧民権派の再結集をめざす大同団結運動や三大事件建白運動が起こったが、政府は保安条例で弾圧した。2 改正の重点を領事裁判権の撤廃において内地雑居などを条件とし、欧化政策をとりながら列国の代表を東京に集めて予備会議を開き、一括交渉を行った。3 アメリカ向け生糸輸出の好調や国内個人消費の増大など民需に牽引され、さらに政府の積極政策や大戦中の英仏の国債の払い戻しによる国内通貨供給の増大も追い風となって景気拡大が生じた。(400 字)

III

1 米ソを盟主とする冷戦が激化していたため、常任理事会で米国の提案がソ連の拒否権によって否決される可能性が高く、もし信託統治が実現した場合にも施政国は国連に年報を提出する義務を負い、さらに国連の査察を受けなければならなかった。そのため、アメリカはこれを国際連合には提案せず、領有権がなく立法・司法・行政の権利のみを保有する施政権下に置いた。2 アメリカ軍による日本での繊維製品を含む軍需品の調達などによる特需がドルで支払われたことの意味は大きく、これまで外貨不足のために必要物資が十分に輸入できなかった時期のドル収入の効果は絶大であった。3 事業整理や人員削減、生産拠点の海外移転などを図ったが、それは生産の空洞化や失業者の増大を生じさせた。4 護送船団方式の撤廃や金融市場の規制緩和などを行うことで金融市場の活性化や証券業界の国際化を目指すという目的で、持株会社の解禁などいわゆる金融ビッグバンを行った。(399 字)